

放射線科 紹介



放射線科 医師
部長 森谷 和子



放射線科 医師
部長 原田 祐子



非常勤医師（木曜日午後）
藤田 岳史

診療内容

患者さんへ

放射線科では、肺がん検診の二次精査や開業医の先生方と連携した画像診断（CT, MRI, 核医学検査）を行っています。検診でCTによる精密検査を、という場合には当科にご相談ください。外来受診日にCT検査および結果説明を行っています。なお、外来は月曜日および水曜日の午前中となっていますので、受診の際にはご注意ください。

開業医の先生方へ

機器依頼に関しては、7月から常勤医師2名体制となり、より迅速な読影対応が可能となりました。検査予約はこれまで通りCT室へお問い合わせください。

胸部異常陰影などで患者さんをご紹介いただく場合には、事前に地域連携室にご一報ください。また血管造影をはじめとする各種IVRに関しても、お気軽にご相談ください。

初診の患者さんへ “かかりつけ医” からの紹介状をお持ち下さい

2016年

8月

83号



地域連携室のイメージ花「たんぽぽ」

たんぽぽの花ことばは「真心の愛」「明朗な歌声」幸福を知らせる花、綿毛が地域連携の歌声です。自ら風のにり、地域の中に飛んでいき、地域に医療連携の種子を広げていく…そんな思いを込めた広報紙です。

【病院理念・方針】

いつでも誰でも安心してかかれる中央病院
常に使命感を持ち協調して行動する中央病院

- 一、 医の倫理と良心に従い、より良い医療の提供と医療安全に努めます。
- 一、 患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、患者満足度の向上に努めます。
- 一、 地域の中核病院として関係する地域医療・福祉機関との連携に努めます。
- 一、 経営の健全化と職員満足度の向上に努めます。

地域医療支援病院

UBE 宇部興産中央病院
地域連携室

宇部市大字西岐波750番地 TEL(0836)51-9421

白癬（水虫）症について

皮膚科医師 医長 松本貴志子

外来でよく見られる皮膚疾患のなかで、表在性の皮膚感染症は特に暖かい季節に多い印象があります。白癬症・カンジダ症もその一つです。白癬症・カンジダ症（いわゆる水虫、皮膚の“カビ”による感染症）は、足白癬が有名ですが、鼠径部（たむし）、体（はたけ）・頭髪などの生毛部（しらくも）など、どこにでもみられます。



白癬症やカンジダ症は皮膚の湿った暖かい環境（靴の中など）で白癬菌・カンジダ菌が定着・増殖し、皮膚炎やアレルギー症状、つまり、痒みやただれを起こす病気です。

白癬症やカンジダ症を放置すると、皮膚炎のところから細菌などが侵入し、発熱や痛みを伴う広範囲な皮膚や皮下の感染症を引き起こすことがあります。そのため、診断がついた場合は、治療を行うことが推奨されます。

体や足の白癬症・カンジダ症は外用治療で治療することができます。爪や頭の白癬症・カンジダ症には内服による治療が主となります。

また、市販品を含め、外用薬を使用しても症状がひどくなる場合には薬の成分にかぶれていて白癬症・カンジダ症のような症状を起こす場合があります。皮膚の異常を認めた際には、自己判断せず、適切な診断・治療を行うために医療機関を受診されるようにしてください。

腹腔鏡下手術

外科医師 部長 多田 耕輔

初めまして。平成28年4月より宇部興産中央病院外科に赴任いたしました多田耕輔と申します。私は平成5年に山口大学医学部を卒業したのですが当時と比較して最近では腹腔鏡手術が増加してきております。そこで今回は腹腔鏡手術について少しお話をいたします。腹腔鏡下手術は口や肛門より内視鏡を入れ消化管の内側から癌を切除する内視鏡的切除とは異なり、腹壁に3-5ヶ所の約1cmの切開創より筒状の器具（ポート）を挿入、二酸化炭素にて気腹、腹腔鏡モニター下にポートより挿入した腹腔鏡用の手術器具により行い、小開腹創（約4cm）より手術標本を体外に摘出します。この手術が発展した背景には腹腔鏡用の特殊な手術機器（鉗子、腹腔鏡装置、血管シーリングシステム、超音波凝固切開装置など）の進歩があります。腹腔鏡手術の長所は①腹腔内を近接して綺麗な画像で観察可能で精緻な手術操作が可能、②傷が小さく、術後の回復も早いなどがあげられます。今後、腹腔鏡手術の件数は増加してゆくと考えられます。当院でも胆嚢疾患、虫垂炎、胃癌（基本的には早期胃癌）、大腸・直腸癌などに対し腹腔鏡手術を行っておりますので興味がある方はご相談ください。

10/15(土)

日本フィルハーモニー交響楽団 弦楽四重奏

宇部興産中央病院

ふれあいコンサート

第一部 14:00~14:40 会場:本館2階ホール

入院患者さんを対象とした慰問コンサートを開きます。



第二部は 地域の皆様に ご案内です。

第二部 15:00~15:40 会場:8F展望

海が見えるレストラン コスモ



たんぽぽコンサート(どなたでもご来場ください)

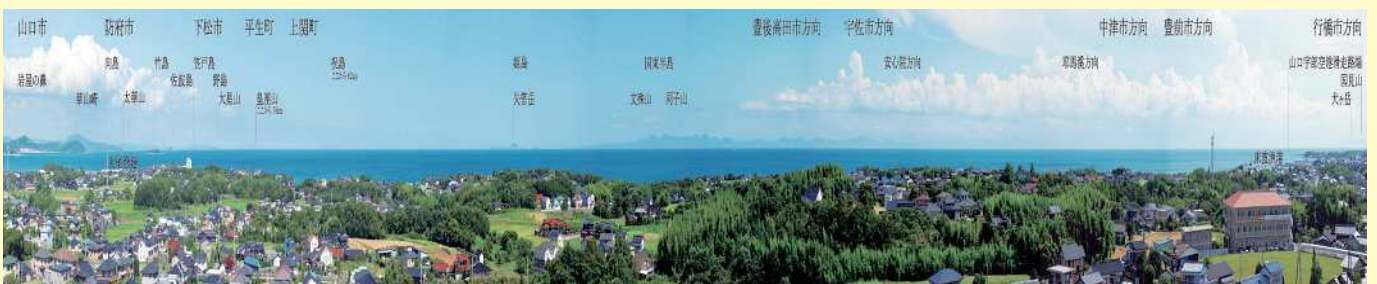
瀬戸内海が見える展望レストラン コスモで、コーヒーを飲みながら、ゆったり、たっぷりクラシック音楽をお聴き下さい。

地域の皆様のお気軽なご来場をお待ちしています。



入場無料・駐車料無料

お問い合わせ
宇部興産中央病院地域連携室 51-9421



与えられたテーマ

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

脳卒中は脳の血管に何らかの障害が起こる病気の総称ですが、大きく分けると“血管が詰まって起こる脳梗塞”と“血管が破れて起こる脳出血・くも膜下出血”の2種類に分けられます。脳卒中は突然に発症し意識障害や運動障害を伴うことも多く、その後の人生や生活に大きく影響を及ぼす病気です。その結果、脳卒中は寝たきりとなる原因の1位と、厚生労働省の調査結果に出ています。

寝たきりを予防し、社会復帰を支援する活動が私たち認定看護師の役割です。病態が与える脳組織への影響に対する臨床判断を的確に行い、リハビリ療法士に情報提供をします。リハビリによって患者さんの覚醒を促すことや筋緊張をほぐすケアを導入できます。また、24時間の看護ケアを患者さんの自立に視点をあて介入することで大幅にリハビリ時間が増え、残存機能を活かした日常生活動作の取得が可能となります。脳卒中は発症後の介入により、その後の患者さんの自立度は変化します。病院全体で質の高い看護が提供できるようにスタッフ教育に取り組み、患者さんやご家族が安心して入院生活が送れるように努めていきたいと思ひます。



(脳卒中センター) 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 矢野 晃代

1日ナース体験

将来看護師をめざす高校生8名、中学生17名が平成28年8月10日(水)に宇部興産中央病院で貴重な「1日ナース体験」をしました。

今回は看護師の仕事以外にも、薬局・検査室・画像診断室・臨床工学室や中央材料室・給食・施設課なども見学し、医療は多職種の人たちの協力・連携(チーム医療)で成り立っていることを学ぶことができました。

研修室では、先輩ナースの指導のもとに初めて血圧測定や脈拍測定を経験しました。ナース体験者がお互いに「〇〇さん、血圧を測りますよ」と声を掛け実習しました。また、聴診器を使って呼吸の音、心臓の音、お腹の音を聴き、生命の重さと大切さを体感しました。

午後からは病棟で、午前中の体験を活かして実際に入院患者さんと触れ合いました。患者さんからの『ありがとう』という言葉にとっても感激していました。最後に救急インストラクターからAEDの操作や胸骨圧迫の仕方を学び救急蘇生のことを体験しました。

体験した高校生の一人は「看護大学を卒業したら、宇部興産中央病院で看護師として働きたい」と話してくれました。とても嬉しかったです。お待ちしております。



全国糖尿病週間行事のお知らせ

11月14日は世界糖尿病デーです。当院でも11月16日（水曜日）にイベントを行います。糖尿病の患者さんだけでなく、ご家族の方、血糖値が気になる方、最近体調が悪いと心配されている方、ご高齢で自分の健康が心配な方など。是非ご参加下さい。お待ちしております。

介護・転倒予防

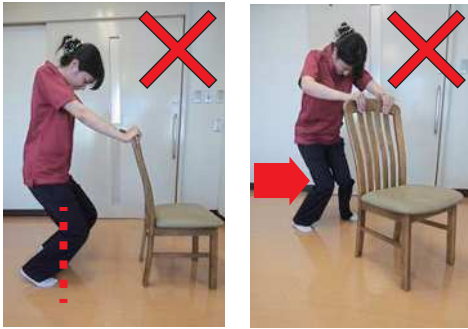
最近、運動不足にはなっていないでしょうか？

適度な運動がないと、足腰の衰えや体力の低下からケガの原因、重症例では介護の要因となることもあります。

今回は、自宅でもできる運動の例として、スクワットを紹介します。介護予防・健康維持のために是非試してみてください。

介護予防体操

●スクワット



【目的】 脚の筋力を強化します。

【方法】 ① 椅子の背もたれなどにつかまる。

② 両足を肩幅より少し開く。

③ 背すじを伸ばす。

④ 膝の屈伸をゆっくり行います。

回数：10回～20回程度

※注意点

① 膝はつま先よりも前に出さないようにしましょう。

② 内股にならないようにしましょう。

リハビリテーション 理学療法士 村田 潤一 ・ 板垣 圭介

KAO=S (カオス) コンサートを開催しました

2016年6月21日 (火)

宇部出身の山切修二さん率いるKAO=S(カオス)のメンバー二人による特別コンサートを開きました。

山切さんはふるさと宇部での思い出を語りながらギターで熱唱、メンバーの川瀬かおりさんは「病を断ち切る」の思いを込めて剣舞を披露。患者さんを含めて参加者は感動のコンサートでした。

KAO=Sによる本公演は9月22日文化会館で行われました。



脳卒中センター 7床から10床へ拡大

9月1日より脳卒中センターのベット数が7床から10床へ拡大となりました。

脳卒中センターは、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの疾患専門チームが高度な医療を提供するための治療室です。緊急時に備えて、常に専門医が待機していますので、脳卒中の疑いのある患者さんをよりいつでも受け入れやすくなりました。

- ・西病棟4F
- ・24時間モニター設置
- ・看護師常駐
- ・センターはナースステーションから常時監視

